

一九四二年生まれ。群馬県出身。前橋商業高校卒業後、演劇界に入り役者修業を経て、一九七〇年講談界に転じ二代目神田山陽に入門。前座名陽之介。一九七三年二ツ目に昇進して小山陽と改名。一九七七年小山陽のまま真打に昇進。一九九二年三代目神田松鯉を襲名して現在に至る。

若いころから講談のバックボーンと言われる長編連続講談の復活・継承に積極的に取り組み、現在は日常の寄席出演はもとより、古典講談の保存と後進の育成につとめている。

「主な読み物」

徳川天一坊・幡随院長兵衛・柳澤昇進録・天明白浪伝・祐天吉松・畔倉重四郎・村井長庵・慶安太平記・水戸黄門記・旗本五人男・天保六花撰・赤穂義士伝・寛永宮本武蔵伝・三方ヶ原合戦記等の長編連続講談をはじめとして、一席物の講談多数。

「受賞」

一九七七年 第一回講談奨励賞
一九七七年 第六回放送演芸大賞ホープ賞
一九八八年 第四十三回文化庁芸術祭賞
二〇二〇年 板橋区名誉区民賞

「認定」

二〇一九年 重要無形文化財保持者（人間国宝）認定
二〇二一年 板橋区登録無形文化財認定

「叙勲」

二〇二一年 旭日小綬章

「所属」

日本講談協会（名誉会長）
公益社団法人落語芸術協会（参与）

「寄席」

新宿末廣亭・浅草演芸ホール・池袋演芸場・上野広小路亭・国立演芸場・横浜にぎわい座等に出演。他全国の地域寄席・ホール寄席にも出演。

「放送」

NHK 講談大会・NHK 日本のお話芸・NHK ラジオ深夜便等に定期的出演。

「出版」

善悪リーダー心得帖（経営書院）
人生を豊かにしたい人のための講談（マイナビ新書）